

接続順誤りに関する自主点検結果と再発防止対策等について

1. 自主点検結果

- 低圧変成器付計器とタイムスイッチを施設している全お客さま 226 件を対象に、自主点検した結果 24 件の接続順誤りを確認いたしました。

契約種別	点検件数	接続順誤り件数
深夜電力、第2深夜電力	175 件	21 件
季時別電灯、時間帯別電灯	51 件	3 件
計	226 件	24 件

(注1) 接続順誤りの場合、タイムスイッチと電磁開閉器の消費電力が計量され、お客さまの電気料金に加算されております。

(注2) 過徴収の金額は、最大のお客さまで約 18 千円、24 件総額で約 12 万円です。

2. 発生原因

- 当社における計器、タイムスイッチ施工時の確認不足
- 電気工事店さまのお客さま配線の施工誤り

3. 当社の対応

(1) お客さまへの対応

- 接続順誤りのお客さまに対して、個別に事情をご説明し、ご迷惑をおかけしたことについて、お詫びするとともに、計器とタイムスイッチの接続順改修を行ないます。
- また、加算された電気料金については、お客さまと協議したうえで、払い戻しをいたします。

(2) 再発防止対策

- 窓口受付者・設計者に対し、お客さま申込み図面の計器・タイムスイッチの確実な接続順確認の実施について、指導を徹底いたします。
- 当社の工事会社に対し、計器・タイムスイッチ施工時の確実な接続順確認の実施について指導を徹底するとともに、工事会社の自主点検項目（チェックリスト）に、接続順確認の項目を新規に織込みます。
- 電気工事店さまに対し、計器・タイムスイッチを適正な接続順で施設できるように、お客さま配線を施工していただくよう、電気工事業工業組合を通じた再徹底要請及び窓口での注意喚起のパンフレット配布を実施いたします。